

事業番号	03 03 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	コンプライアンスの推進		部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課
			実施期間	H27～	E-mail	comp-gvosei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策						

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・適正な事務執行のため、部局長からなるコンプライアンス推進本部会議を通じて所属毎に業務上のリスクの選定・評価及び対応策の検討・実施を進めるとともに、課長等所属長や係長等への研修を行い、職員の意識改革や組織の風土改革等に取り組んでいる。
	【目指す姿】
	・法令に基づく業務執行を基本としつつ、単なる法令遵守という受け身の姿勢に留まらず、社会の環境変化に敏感に対応し、必要ならばルール自体の見直しに柔軟に取り組むことにより、県民や社会からの要請に的確に応えることができる組織。 ・①「県民起点」の意識改革、②風通しのよい対話にあふれた組織づくり、③しごと改革（しごとの質と生産性の向上）の一体的な取組により、県民の信頼と期待に応えることができる組織。
【実施内容】	
	・各種研修、所属内での職員面談や不適切事案の共有等を通じたコンプライアンス意識の徹底と組織の風土改革 ・内部統制の円滑な運用等による適正な事務処理のための体制の構築

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コス ト	前年度繰越	0	0	
1	所属長研修への参加者数	189人	178人 ↓	198人 ↑	200人	未達成		予 算 額	現計予算	4,620	3,446
2	上記研修アンケートにおける「理解できた」職員の割合	85.6%	84.0% ↓	93.0% ↑	90.0%	達成			合計(A)	4,620	3,446
3									うち一般財源	4,613	3,440
4									決 算 額(B)	3,769	3,220
								職 員 数(人)	5.0	4.5	

成果指標 設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会環境が変化している中、コンプライアンスの推進のためには、管理監督者が本県の目指すコンプライアンスについて十分理解することが必要であるため。（対象者250名の8割を目標値として設定）</li> <li>・研修による理解・習熟が重要なことから指標No.2を追加（過去の実績値を参考に目標値を設定）</li> </ul>
--------------	---

達成状況 の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度は東日本台風災害の影響があった。令和2年度は、初めてハラスメント研修に精通した外部講師に依頼する等により、参加者数は改善したものの、新型コロナウイルス感染症の業務対応のため欠席する者もあり未達成となった。</li> <li>・外部講師による講義を実施したことにより、参加者理解度の向上を達成することができた。</li> </ul>
-------------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>職員研修の拡充</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントを踏まえたグループワークを主体とした所属長研修を開催</li> <li>・現地課長を対象にしたコンプライアンス研修で、ハラスメント研修を合わせて実施</li> </ul> </li> <li>✓ <b>各所属における風通しのよい職場環境づくりの取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス推進月間において全所属で上司と職員との面談等を実施</li> <li>・事例調査を行い「職員アンケートに見るハラスメント事例集」を初めて作成し、庁内に周知</li> </ul> </li> <li>✓ <b>内部統制制度の本格実施及び基本方針の改定（R2.11.20）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R2.4～ 内部統制の法施行に伴い制度の本格実施</li> <li>・推進体制を見直しリスク管理の徹底を図るため、基本方針を改定</li> </ul> </li> </ul>
------	--

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりがコンプライアンスを「自分ごと」として捉え、リスク管理の意識を継続的に持って業務遂行するよう、各所属内での一層の浸透が必要。</li> <li>・R2.4.1施行の内部統制制度を円滑に運用し、不適正な事務処理をなくすため、管理監督者以外の職員への内部統制制度の一層の理解促進が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的・継続的な所属長等への研修の実施及びコンプライアンス推進月間を通じた所属単位での各種取組により、職員全体へのコンプライアンス意識の一層の浸透を図る。</li> <li>・内部統制推進員を配置するとともに、円滑な運用のための手引きを適宜見直し、浸透を図る。</li> </ul>

事業番号 03 03 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	コンプライアンスの推進	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課
-----	-------------	----	-----	-----	----------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	職員の意識改革	3,769 <small>細事業1~3の合計：千円</small>	3,220 <small>細事業1~3の合計：千円</small>
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	コンプライアンス推進本部会議の開催	直接	全部局長で構成する本部会議でのコンプライアンス推進参与による指導・助言等 【推進本部会議2回、幹事会1回】
2	職員研修の実施	直接	管理監督者等に対するコンプライアンス研修を実施 【所属長4回132人、新任課長級等1回70人、現地課長1回61人】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	組織の風土改革	- <small>千円</small>	- <small>千円</small>
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	コンプライアンス推進月間の実施	直接	7月から11月までの間に月間を設定し、不適切事案に係る問題点等の共有やハラスメントに関するグループワークを実施 【全所属において実施】
2	ハラスメント防止対策の拡充	直接	相談専用電話や職員相談員による個別対応の実施、事例調査を行い「職員アンケートに見るハラスメント事例集」を作成、職員研修会で外部専門家を講師に起用 【所属長研修3回、現地課長研修1回、職員相談員研修1回】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	適正な事務処理のための仕組みづくり	- <small>千円</small>	- <small>千円</small>
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	内部統制制度の運用	直接	改正地方自治法による内部統制制度の施行（R2.4.1）を受け、制度を本格実施。推進体制を見直しリスク管理の徹底を図るため、基本方針を改定
2	リスクマネジメントの強化	直接	全部局長で構成する本部会議でのコンプライアンス推進参与による指導・助言等（上記コンプライアンス推進本部会議の再掲） 【推進本部会議2回、幹事会1回】